

2008年3月期
決算説明資料

2008年5月8日

旭化成株式会社

1. 2008年3月期実績

主要決算数値 P4～P5

連結損益計算書 P6

金融収支・有利子負債残高 P7

特別損益 P8

連結貸借対照表 P9

連結キャッシュ・フロー計算書 P10

設備投資額、減価償却費、研究開発費

セグメント別売上高・営業利益 P11～P14

2. 2009年3月期業績予想

当期の業績予想 P16

セグメント別売上高・営業利益 P17～P18

3. 参考資料

セグメント別概況 P20～P33

セグメント別設備投資額、
減価償却費、研究開発費 P34

設備投資件名 P35

1. 2008年3月期実績

主要決算数値(1)

	07/3	08/3		対前年度 (b-a)		対前回予想 (b-c)	
	a	実績 b	前回予想* c	増減額	増減率	増減額	増減率
売上高	16,238 億円	16,968 億円	17,140 億円	730 億円	4.5 %	-172 億円	-1.0 %
営業利益	1,278	1,277	1,300	-1	-0.1	-23	-1.8
経常利益	1,265	1,205	1,290	-61	-4.8	-85	-6.6
当期純利益	686	699	760	14	2.0	-61	-8.0

* 08年3月期第3四半期決算発表時(08年1月31日)の予想

	07/3	08/3	増減
総資産	14,599 億円	14,254 億円	-346 億円
自己資本	6,457	6,662	206
有利子負債残高	2,169	2,114	-55
D/Eレシオ	0.34	0.32	-0.02

主要決算数値(2)

	07/3	08/3
1株当たり当期純利益(EPS)	49.00 円	50.01 円
1株当たり年間配当金	12 円	13 円
配当性向	24.5 %	26.0 %
総資産利益率(ROA)	4.8 %	4.8 %
自己資本利益率(ROE)	11.1 %	10.7 %
1株当たり純資産(BPS)	461.50 円	476.39 円

<連結対象範囲>

連結子会社数	111	106
持分法適用会社数	53	50

ナフサ価格(国産ナフサ:¥/kl)	49,950	61,450
為替レート(相場平均:¥/US\$)	117	114

期末人員	23,715 人	23,854 人
------	----------	----------

連結損益計算書

AsahiKASEI

(上段:百分率、% 下段:金額、単位億円)

	07/3	08/3	増減	増減率(%)
売上高	100.0% 16,238	100.0% 16,968	730	4.5
売上原価	75.4% 12,240	76.0% 12,890	649	5.3
売上総利益	24.6% 3,998	24.0% 4,078	81	2.0
販管費	16.7% 2,719	16.5% 2,802	82	3.0
営業利益	7.9% 1,278	7.5% 1,277	-1	-0.1
営業外損益 (内、金融収支) (内、持分法投資損益)	-13 (-12) (26)	-72 (-2) (38)	-59 (10) (11)	
経常利益	7.8% 1,265	7.1% 1,205	-61	-4.8
特別損益	-116	-149	-32	
税前利益	7.1% 1,149	6.2% 1,056	-93	-8.1
法人税等 少数株主損益	-458 -5	-350 -6	108 -1	
当期純利益	4.2% 686	4.1% 699	14	2.0

(1) 金融収支

(億円)

	07/3	08/3	増減
支払利息	-41	-42	-1
受取利息	5	9	4
受取配当金	25	32	7
その他	-1	-1	0
合計	-12	-2	10

(2) 有利子負債残高

(億円)

	07/3	08/3	増減
短期借入金	638	432	-206
コマーシャル・ペーパー	—	550	550
長期借入金	691	632	-59
社債	840	500	-340
合計	2,169	2,114	-55

特別損益

(億円)

	07/3	08/3	増減
投資有価証券売却益	15	34	19
固定資産売却益	9	3	-6
持分変動利益	7	6	-1
特別利益	31	43	12
投資有価証券評価損	7	10	3
固定資産処分損	91	68	-23
減損損失	2	48	46
環境対策費用	-	22	22
過年度引渡済物件改修費用	-	30	30
構造改善費用	48	13	-35
特別損失	147	192	44
特別損益	-116	-149	-32

連結貸借対照表

AsahiKASEI

(億円)

	07/3月末	08/3月末	増減		07/3月末	08/3月末	増減
流動資産	7,230	7,401	171	負債	8,064	7,512	-552
現金及び預金	1,015	829	-186	流動負債	5,036	5,134	98
受取手形及び売掛金	3,004	2,988	-16	固定負債	3,028	2,378	-650
棚卸資産	2,400	2,724	324	純資産	6,535	6,742	206
その他	811	860	49	株主資本	5,618	6,130	513
固定資産	7,369	6,853	-516	資本金	1,034	1,034	-
有形固定資産	4,270	4,242	-28	資本剰余金	794	794	0
無形固定資産	285	262	-22	利益剰余金	3,805	4,322	517
投資その他の資産	2,815	2,349	-466	自己株式	-15	-20	-5
				評価・換算差額等	839	532	-307
				少数株主持分	79	79	1
資産合計	14,599	14,254	-346	負債純資産合計	14,599	14,254	-346

(1) 連結キャッシュ・フロー計算書

(億円)

	07/3	08/3
営業活動によるキャッシュ・フロー①	1,284	729
投資活動によるキャッシュ・フロー②	-813	-691
フリー・キャッシュ・フロー③(①+②)	471	38
財務活動によるキャッシュ・フロー④	-360	-223
現金及び現金同等物に係る換算差額⑤	6	-2
現金及び現金同等物の増減額⑥(③+④+⑤)	117	-187
現金及び現金同等物の期首残高⑦	864	1,017
非連結子会社の連結化に伴う増加額⑧	36	1
現金及び現金同等物の期末残高(⑥+⑦+⑧)	1,017	830

(2) 設備投資額、減価償却費、研究開発費

(億円)

	07/3	08/3
設備投資額(有形)	788	757
設備投資額(無形)	56	72
減価償却費	716	740
研究開発費	524	562

セグメント別売上高・営業利益(1)

(億円)

	売上高			営業利益		
	07/3	08/3	増減	07/3	08/3	増減
ケミカルズ	8,052	8,792	740	566	652	87
ホームズ	4,057	3,862	-195	275	214	-61
ファーマ	1,045	1,112	68	139	127	-12
せんい	1,066	1,141	74	42	72	31
エレクトロニクス	1,121	1,133	12	226	222	-4
建材	608	557	-51	50	28	-23
サービス・エンジニアリング等	289	370	81	39	52	13
消去又は全社	-	-	-	-58	-90	-32
合計	16,238	16,968	730	1,278	1,277	-1

セグメント別売上高・営業利益(2)(海外売上高) **AsahiKASEI**

(億円)

	07/3			08/3			増減	
	売上高	海外売上高		売上高	海外売上高		海外売上高	
		金額	比率(%)		金額	比率(%)	金額	伸び率(%)
ケミカルズ	8,052	3,171	39.4	8,792	3,548	40.4	377	11.9
ホームズ	4,057	—	—	3,862	—	—	—	—
ファーマ	1,045	255	24.5	1,112	279	25.1	23	9.2
せんい	1,066	335	31.4	1,141	414	36.3	79	23.5
エレクトロニクス	1,121	470	42.0	1,133	505	44.6	34	7.3
建材	608	—	—	557	—	—	—	—
サービス・エンジニアリング等	289	48	16.7	370	128	34.5	80	165.0
合計	16,238	4,280	26.4	16,968	4,873	28.7	593	13.9
東アジア地域*への売上高		2,453	15.1		2,879	17.0	426	17.4

<参考>

ホームズ・建材を除いた売上高 11,573 4,280 37.0 12,548 4,873 38.8

* 中国、韓国、台湾

セグメント別売上高増減要因

(億円)

	07/3	08/3	数量差	売値差	うち為替因	その他差	計
ケミカルズ	8,052	8,792	174	484	-29	82	740
ホームズ	4,057	3,862	-304	154	-	-45	-195
ファーマ	1,045	1,112	114	-16	4	-30	68
せんい	1,066	1,141	23	52	9	0	74
エレクトロニクス	1,121	1,133	67	-55	-4	-0	12
建材	608	557	-56	5	-	0	-51
サービス・エンジニアリング等	289	370	81	0	0	0	81
合計	16,238	16,968	98	625	-19	7	730

セグメント別営業利益増減要因

(億円)

	07/3	08/3	数量差	売値差	うち為替因	コスト差等	計
ケミカルズ	566	652	24	484	-29	-422	87
ホームズ	275	214	-74	154	-	-141	-61
ファーマ	139	127	56	-16	4	-52	-12
せんい	42	72	9	52	9	-30	31
エレクトロニクス	226	222	24	-55	-4	27	-4
建材	50	28	-23	5	-	-5	-23
サービス・エンジニアリング等	39	52	15	0	0	-2	13
消去又は全社	-58	-90	-	-	-	-32	-32
合計	1,278	1,277	31	625	-19	-657	-1

2. 2009年3月期業績予想

当期の業績予想

(億円)

	07/3	08/3			09/3(予)			増減 b-a
		上	下	計a	上	下	計b	
売上高	16,238	8,308	8,660	16,968	8,560	9,540	18,100	1,132
営業利益	1,278	637	640	1,277	505	775	1,280	3
経常利益	1,265	631	573	1,205	495	755	1,250	45
当期純利益	686	380	319	699	300	450	750	51

ナフサ価格(国産ナフサ¥/kl)	49,950	58,750	64,150	61,450	68,000	68,000	68,000	6,550
為替レート(相場平均¥/\$)	117	119	109	114	105	105	105	-9

	07/3	08/3	09/3
1株当たり年間配当金	12円	13円	14円 (予定)
配当性向	24.5%	26.0%	26.1%

セグメント別売上高

(億円)

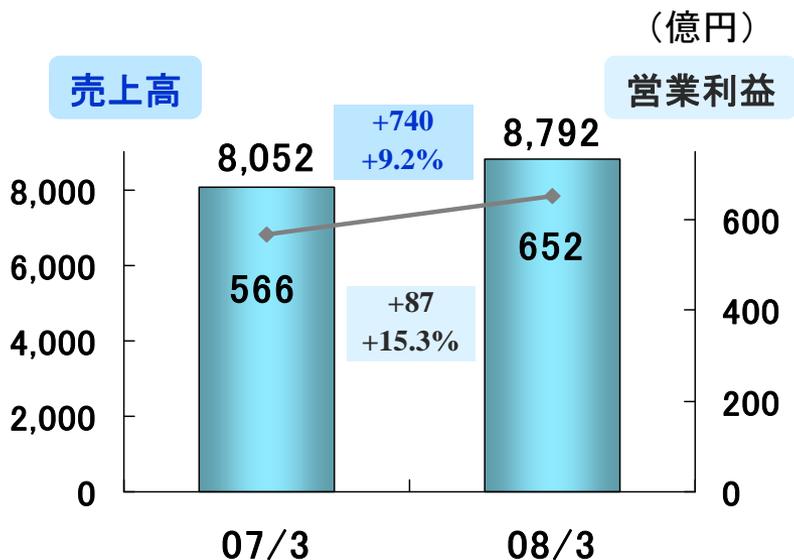
	08/3			09/3(予)			増減 b-a
	上	下	計a	上	下	計b	
ケミカルズ	4,464	4,328	8,792	4,470	4,650	9,120	328
ホームズ	1,669	2,193	3,862	1,780	2,440	4,220	358
ファーマ	549	564	1,112	630	640	1,270	158
せんい	569	571	1,141	590	630	1,220	79
エレクトロニクス	577	556	1,133	610	680	1,290	157
建材	299	258	557	310	320	630	73
サービス・エンジニアリング等	181	190	370	170	180	350	-20
合 計	8,308	8,660	16,968	8,560	9,540	18,100	1,132

セグメント別営業利益

(億円)

	08/3			09/3(予)			増減 b-a
	上	下	計a	上	下	計b	
ケミカルズ	362	290	652	255	345	600	-52
ホームズ	48	166	214	50	210	260	46
ファーマ	77	49	127	95	65	160	33
せんい	35	37	72	25	35	60	-12
エレクトロニクス	115	108	222	95	110	205	-17
建材	21	7	28	15	25	40	12
サービス・エンジニアリング等	27	24	52	20	25	45	-7
消去又は全社	-49	-41	-90	-50	-40	-90	0
合 計	637	640	1,277	505	775	1,280	3

3. 参考資料



<概況>

汎用系事業、高付加価値系事業共に業績を伸ばし、前期比増収、増益となった。

・汎用系事業

<モノマー系事業>

原燃料価格高騰の影響を受けたが、堅調な需要を背景に市況が高騰したアクリロニトリル(AN)などを中心に、前期比増収、増益となった。

<ポリマー系事業>

合成ゴムなどが堅調に推移し前期比増収となったが、原燃料価格高騰の影響を受け、営業利益は前期並となった。

・高付加価値系事業

リチウムイオン2次電池用微多孔膜「ハイポア™」が旺盛な需要を背景に販売量を伸ばしたことや、イオン交換膜法食塩電解プラント及びイオン交換膜の販売が好調に推移したことなどから、前期比増収、増益となった。

売上高増減分析



営業利益増減分析



高付加価値系事業の業績

(億円)

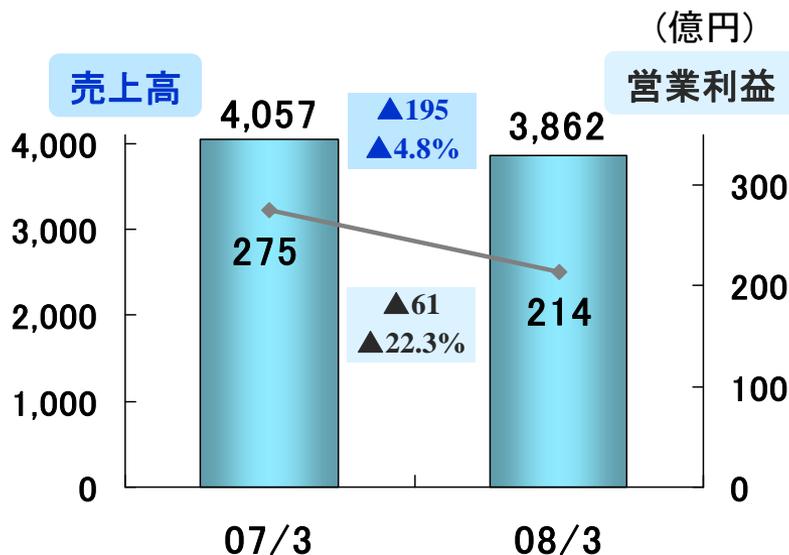
	07/3		08/3	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益
ケミカルズ計	8,052	566	8,792	652
内、高付加価値系事業	1,848	257	1,973	279

※上記高付加価値系事業の業績数値は参考情報として簡便計算で算出したものです。

尚、2007年4月よりケミカルズと統合したライフ&リビングの事業は高付加価値系事業に区分けしました。

<トピックス>

- ・溶液重合SBRの能力増強を決定(大分・6月、川崎・2月)
- ・大量水処理用精密ろ過膜「マイクロザ™」の中国での取り組み強化(中日環境技術交流会の開催・講演)(7月)
- ・世界最速性能のリン吸着剤及びリン吸着・回収システムを開発(9月)
- ・旭化成せんいと共同開発した、キッチンスポンジ「ズビズバ™」新商品を発売(9月)
- ・リチウムイオン2次電池用セパレータ「ハイポア™」の守山での生産設備増強を決定(11月)、日向での工場新設を決定(2月)
- ・日本化薬(株)との産業火薬事業の統合(1月)
- ・「サランラップ™」「ジップロック™」の価格改定(2月)、「サランラップ™」新商品を発売(3月)
- ・イオン交換膜法食塩電解プロセスの累積1,500万t受注達成(2月)
- ・高性能直接メタノール型燃料電池用炭化水素系電解質膜を(株)トクヤマと共同開発(2月)
- ・タイのPTT社と丸紅(株)との合弁による、タイでのAN及びMMAプラント建設を決定(3月)



事業別差異分析

	07/3(a)		08/3(b)		差異(b-a)	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
建築請負	3,176	/	2,971	/	-205	/
分譲	289		245		-45	
他	10		10		-0	
小計	3,475	223	3,225	160	-250	-63
住宅周辺	582	52	637	54	55	2
合計	4,057	275	3,862	214	-195	-61

※上記事業別業績数値は参考情報として簡便計算で算出したものです。

<概況>

リフォームなどの住宅周辺事業は順調に推移したものの、建築請負事業での引渡戸数が減少し、前期比減収、減益となった。

・建築請負・分譲事業

- ・昨年前半まで続いた受注減少の影響に加え、昨年10月末に発覚した建築部材の納入業者による大臣認定不正取得問題などにより一部の引渡しが遅れたこともあり、戸建住宅の引渡戸数が大幅に減少し、前期比減収、減益となった。
- ・建築請負事業の受注は、厳しい環境の中、第2四半期以降プラスの受注を継続し、前年比0.9%の増となった。

・住宅周辺事業(リフォーム、不動産など)

既存物件のリフレッシュ工事が好調だったリフォーム事業などが業績を伸ばし、前期比増収、増益となった。

<トピックス>

- ・都市部密集地域の建替え層向けの新商品「ヘーベルハウスフレックス™ ピロティガレージのある家」を発売(8月)
- ・住宅総合技術研究所の完成(10月)
- ・「ニチアス(株)による大臣認定不正取得への当社対応について」を発表(10月)

1. 売上高、受注高の状況

(単位:億円、()内は対前年同期比)

		請負受注高	請負売上高	分譲売上高	他*	単独計	関係会社等	連結計	受注残
03	上期	1,614 (15.9%)	1,212 (▲0.6%)	52 (▲17.8%)	5	1,269 (▲1.3%)	209 (6.6%)	1,478 (▲0.1%)	3,222
	下期	1,567 (4.5%)	1,599 (13.1%)	308 (200.9%)	6	1,912 (26.0%)	223 (6.2%)	2,135 (23.7%)	3,190
	通期	3,181 (9.9%)	2,811 (6.8%)	360 (117.0%)	11	3,182 (13.5%)	431 (6.2%)	3,613 (12.7%)	
04	上期	1,531 (▲5.2%)	1,389 (14.6%)	66 (25.3%)	5	1,460 (15.0%)	213 (1.9%)	1,673 (13.2%)	3,332
	下期	1,487 (▲5.1%)	1,719 (7.5%)	136 (▲55.9%)	6	1,860 (▲2.8%)	225 (0.9%)	2,085 (▲2.3%)	3,101
	通期	3,018 (▲5.1%)	3,107 (10.6%)	201 (▲44.1%)	11	3,320 (4.3%)	438 (1.6%)	3,758 (4.0%)	
05	上期	1,504 (▲1.7%)	1,402 (0.9%)	205 (213.0%)	4	1,611 (10.4%)	243 (14.1%)	1,853 (10.8%)	3,204
	下期	1,629 (9.5%)	1,793 (4.3%)	131 (▲3.6%)	6	1,930 (3.8%)	261 (16.0%)	2,192 (5.1%)	3,040
	通期	3,133 (3.8%)	3,194 (2.8%)	336 (67.0%)	11	3,541 (6.7%)	504 (15.1%)	4,045 (7.7%)	
06	上期	1,561 (3.7%)	1,347 (▲3.9%)	60 (▲70.9%)	5	1,411 (▲12.4%)	280 (15.2%)	1,691 (▲8.7%)	3,253
	下期	1,473 (▲9.6%)	1,829 (2.0%)	230 (75.8%)	5	2,064 (6.9%)	302 (15.7%)	2,366 (7.9%)	2,898
	通期	3,034 (▲3.2%)	3,176 (▲0.6%)	289 (▲13.8%)	10	3,475 (▲1.9%)	582 (15.5%)	4,057 (0.3%)	
07	上期	1,536 (▲1.5%)	1,312 (▲2.6%)	50 (▲16.5%)	4	1,366 (▲3.2%)	303 (8.2%)	1,669 (▲1.3%)	3,123
	下期	1,525 (3.5%)	1,659 (▲9.3%)	195 (▲15.1%)	5	1,860 (▲9.9%)	333 (10.3%)	2,193 (▲7.3%)	2,988
	通期	3,061 (0.9%)	2,971 (▲6.5%)	245 (▲15.4%)	10	3,225 (▲7.2%)	637 (9.5%)	3,862 (▲4.8%)	
08予	通期	3,150 (2.9%)	3,110 (4.7%)	340 (38.8%)	10	3,460 (7.3%)	760 (19.3%)	4,220 (9.3%)	3,025

* 他: 損害保険販売手数料収入等

2. 2008年3月期用途別売上高・売上戸数及び受注高・受注戸数(受注は請負のみ)

(右欄:前年比)

		売上高(億円)		売上戸数(戸)		受注高(億円)		受注戸数(戸)	
戸	低層	1,919	-4.8%	6,867	-10.2%	1,946	3.3%	6,886	4.1%
	中層	698	-16.5%	2,497	-21.0%	725	-2.1%	2,611	-2.0%
建	小計	2,618	-8.2%	9,364	-13.3%	2,671	1.8%	9,497	2.4%
集	低層	134	23.4%	1,367	18.7%	135	-4.5%	1,307	-9.7%
	中層	219	2.0%	2,227	1.0%	255	-4.9%	2,475	0.1%
系	小計	353	9.2%	3,594	7.0%	390	-4.7%	3,782	-3.5%
合計		2,971	-6.5%	12,958	-8.5%	3,061	0.9%	13,279	0.6%
分譲事業等		245	-15.4%	631	-25.8%	-	-	-	-
他*		10	-4.6%	-	-	-	-	-	-
合計		3,225	-7.2%	13,589	-9.5%	3,061	0.9%	13,279	0.6%
関係会社等		637	9.5%	-	-	-	-	-	-
総合計		3,862	-4.8%	13,589	-9.5%	3,061	0.9%	13,279	0.6%

* 他: 損害保険販売手数料収入等

3. 2009年3月期用途別売上高・売上戸数及び受注高・受注戸数予想(受注は請負のみ)

(右欄:前年比)

		売上高(億円)		売上戸数(戸)		受注高(億円)		受注戸数(戸)	
戸	低層	2,029	5.7%	7,070	3.0%	2,010	3.3%	6,930	0.6%
	中層	701	0.4%	2,370	-5.1%	736	1.5%	2,690	3.0%
建	小計	2,730	4.3%	9,440	0.8%	2,745	2.8%	9,620	1.3%
集	低層	160	19.0%	1,420	3.9%	136	1.1%	1,310	0.2%
	中層	220	0.5%	2,270	1.9%	269	5.1%	2,530	2.2%
系	小計	380	7.6%	3,690	2.7%	405	3.7%	3,840	1.5%
合計		3,110	4.7%	13,130	1.3%	3,150	2.9%	13,460	1.4%
分譲事業等		340	38.8%	850	34.7%	-	-	-	-
他*		10	3.9%	-	-	-	-	-	-
合計		3,460	7.3%	13,980	2.9%	3,150	2.9%	13,460	1.4%
関係会社等		760	19.3%	-	-	-	-	-	-
総合計		4,220	9.3%	13,980	2.9%	3,150	2.9%	13,460	1.4%

* 他: 損害保険販売手数料収入等

4. 関係会社損益

(億円)

	07/3		08/3	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益
旭化成リフォーム	257	23	284	27
旭化成不動産	302	18	330	17

<概況>

旭化成リフォーム

(08年3月期実績)

防水・塗装を中心としたリフレッシュ工事が順調に増加しており、前期比増収、増益となった。

(09年3月期予想)

営業力の更なる強化、施工力の増強などを図り、増収、増益を目指す。

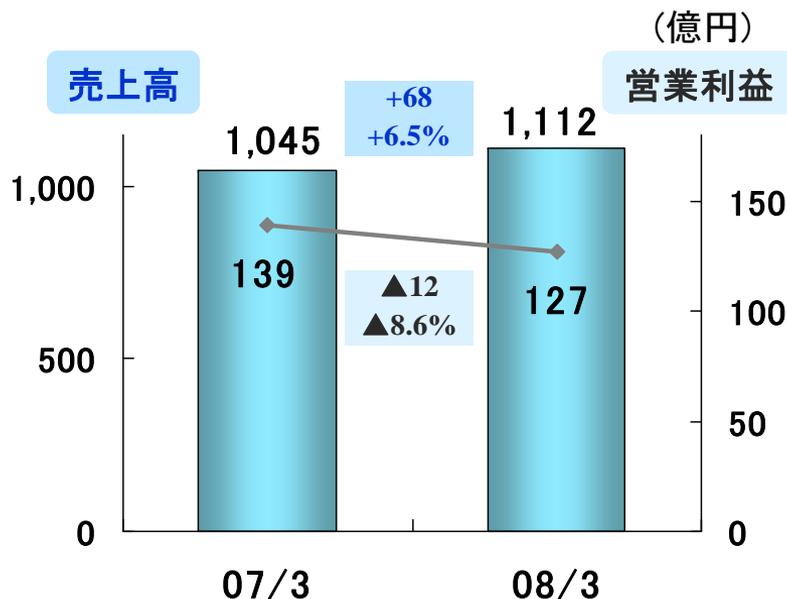
旭化成不動産

(08年3月期実績)

好調な集合住宅の受注を背景に賃貸管理戸数を順調に伸ばしたが、管理固定費の増加等により、前期比増収、微減益となった。

(09年3月期予想)

家賃保証戸数の増加により、増収、増益を目指す。



<概況>

・医薬事業

骨粗鬆症治療剤「エルシトニンTM」や排尿障害改善剤「フリバスTM」などが堅調に推移したものの、ライセンス収入の減少や研究開発費の増加の影響を受け、前期比減収、減益となった。

・医療事業

製造能力を強化したポリスルホン膜人工腎臓「APSTM」を中心に各製品が国内外で販売量を伸ばしたことなどから、前期比増収、増益となった。

<トピックス>

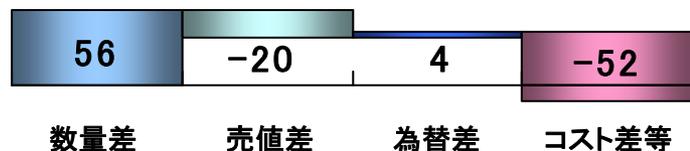
- ・川澄化学工業(株)、テルモ(株)とのアジア市場を中心とした血液バッグ事業提携及び資本提携合意(5月)
- ・中国の医療機器販売会社の営業開始(6月)
- ・新型「APSTM」ドライタイプ人工腎臓の紡糸・組立一貫工場(新設)を着工(7月)
- ・血液浄化治療のトレーニング拠点、「アフェレイシス・テクノロジー・スクエア」を開設(7月)
- ・排尿障害改善剤「フリバスTM OD錠75mg」を発売(7月)
- ・米国でのART-123のフェーズⅡ-b臨床試験を開始(8月)
- ・ウイルス除去フィルター「プラノバTM」の組立工場増設竣工(10月)、新紡糸工場建設を発表(1月、09年3月竣工予定)
- ・クラレメディカル(株)との透析事業等の統合(10月)
- ・非ステロイド性鎮痛消炎剤「ボルタレンTM」* 外皮用剤のプロモーション提携終了(12月)
- ・白血球除去フィルター「セパセルTM」の生産能力増強を発表(1月、08年12月竣工予定)
- ・抗血液凝固剤「トロンボモジュリン製剤」(販売名:リコモジュリン[®]点滴静注用12800)国内製造販売承認を取得(1月)

* ノバルティス社の登録商標

売上高増減分析



営業利益増減分析



1. ファーマセグメントの売上

(億円)

	07/3			08/3		
	上期	下期	年間	上期	下期	年間
医薬	248	259	507	241	243	484
その他	29	28	57	29	26	55
(単独計)	277	287	564	270	269	539
医療*	210	220	431	247	264	511
その他	24	26	50	31	31	62
(連結計)	511	534	1,045	549	564	1,112

* 旭化成クラレメディカル、旭化成メディカルの2社合計

<主要医薬品の国内売上>

(億円)

	07/3			08/3		
	上期	下期	年間	上期	下期	年間
エルシトニン™	71	66	138	71	68	139
ブレディニン™	30	30	60	31	30	62
フリバス™	46	46	93	47	47	94
トレドミン™	30	31	60	31	32	63
エクサシン™	5	5	11	5	5	10
ゼスラン™	5	8	13	5	7	12
エリル™	7	7	14	7	7	15

2. 製品説明

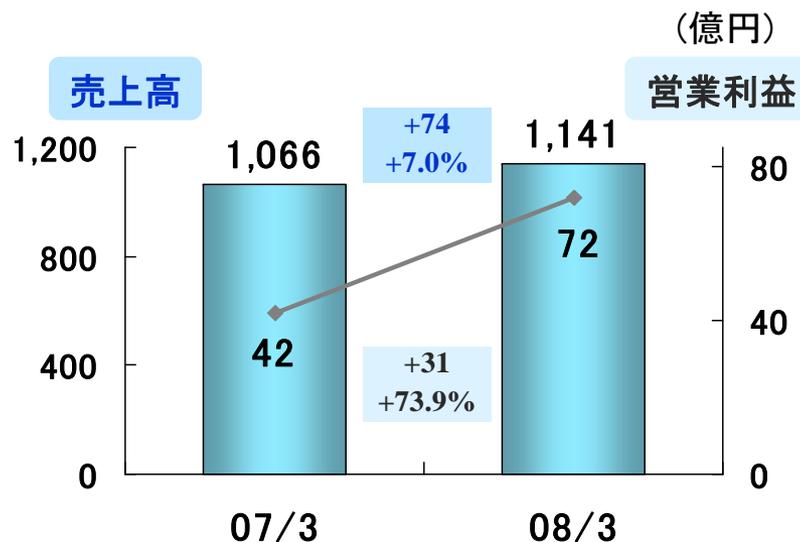
	一般名	薬効・作用の分類	適応症	剤型	共同開発会社
エルシトニン™注 20S エルシトニン™注 20Sディスポ	エルカトニン	骨粗鬆症治療剤	骨粗鬆症における疼痛	注射剤	—
ブレディニン™	ミゾリビン	免疫抑制剤	慢性関節リウマチ、腎移植、ネフローゼ症候群、ループス腎炎	錠剤	—
フリバス™	ナフトピジル	α1ブロッカー	前立腺肥大症に伴う排尿障害	錠剤	日本オルガノン
トレドミン™	塩酸ミルナシプラン	セロトニン・ノルアドレナリン再取込阻害剤(SNRI)	うつ病・うつ状態	錠剤	—
エクサシン™	硫酸イセパマイシン	アミノグリコシド系抗生物質	感染症	注射剤	シェリングプラウ
ゼスラン™	メキタジン	アレルギー性疾患治療剤	気管支喘息・アレルギー性鼻炎他	錠剤・シロップ・小児用細粒	アルフレッサファーマ
エリル™	塩酸ファスジル	ローキナーゼ阻害剤	くも膜下出血術後の脳血管れん縮及びこれに伴う脳虚血症状の改善	注射剤	—

3. 研究開発の状況

	品目	区分	剤名	適応症
新規承認取得品目 (2008年1月25日取得) (2008年4月16日取得)	①ART-123注	新成分新薬	(抗血液凝固剤 トロンボモジュリン) (販売名:リコモジュリン [®] 点滴 静注用12800)	DIC(播種性血管内血液 凝固症候群)
	②AK-120錠	新成分新薬	(抗ウイルス剤 ファムシクロビル) (販売名:ファムビル [®] 錠250mg)	帯状疱疹
フェーズⅢの品目	①AT-877注	適応拡大	(ローキナーゼ阻害剤)	急性期脳血栓症
	②PTH注	適応拡大	(副甲状腺ホルモン)	骨粗鬆症
フェーズⅡの品目	①AT-877錠	適応拡大	(ローキナーゼ阻害剤)	狭心症 肺高血圧症
	②KT-611錠	適応拡大	(α 1ブロッカー)	神経因性膀胱

探索・基礎研究

世界に通用する新薬の創製を目指し、創薬基盤技術を拡充・整備しつつ、整形領域疾患に焦点を当てた新規物質の探索研究を鋭意行っている。



売上高増減分析



営業利益増減分析

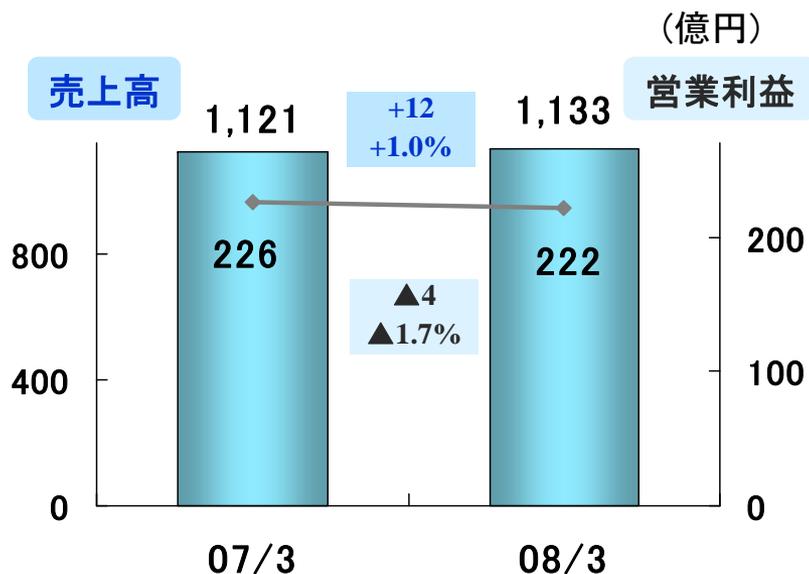


<概況>

- ・ポリウレタン弾性繊維事業は、市況の好転を受けて欧米を始めとして海外拠点が好調に推移したことから、前期比増収、増益となった。
- ・再生セルロース繊維「ベンベルグ™」は海外向けが販売量を伸ばしたことから、前期比増収、増益となった。
- ・不織布事業は、売上高は前年並だったが、営業利益は固定費削減に努めたものの、原燃料価格高騰の影響を強く受けたことなどから、前期比減益となった。

<トピックス>

- ・新不織布「プレシゼ™」の生産設備竣工(9月)
- ・「ベンベルグ™」を主原料に、クラボウ(倉敷紡績株)と開発・販売を共同で行う「J-fiber」プロジェクトを立ち上げ(9月)
- ・旭化成・中国ファッションデザイナークリエイティブ大賞の授与式及びファッションショー開催(11月、3月)



売上高増減分析



営業利益増減分析



<概況>

・電子部品事業

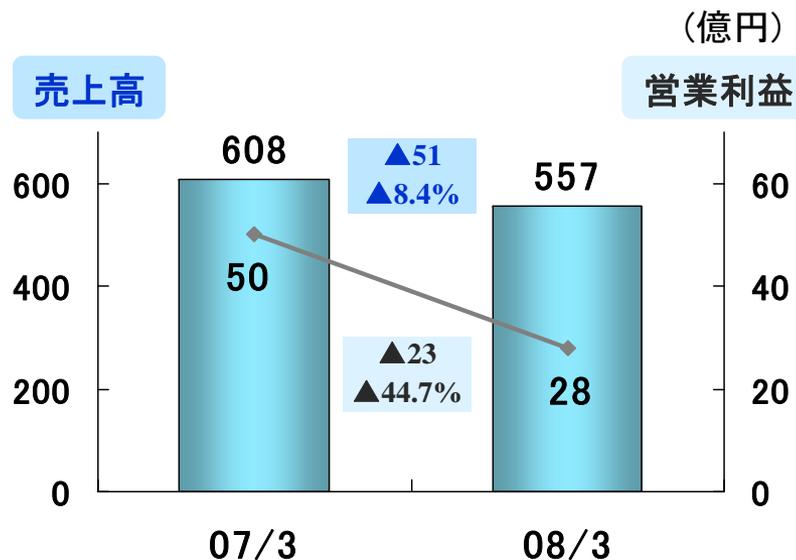
主力LSI製品がデジタル家電用途の需要調整の影響を受け、販売価格の下落もあり、前期比減収、減益となった。

・電子材料事業

中国を始めとする海外需要が堅調に推移し、一般的に販売量を伸ばしたことから、前期比増収、増益となった。

<トピックス>

- ・第10世代対応大型ペリクル製造ライン新設を決定（8月）
- ・中国におけるプリント配線板回路形成用感光性ドライフィルムレジストの生産能力増強を発表（12月、08年4月稼働開始予定）
- ・半導体保護膜用等の感光性ポリイミド系コーティング樹脂「パイメル™」の新工場稼働開始（2月）



<概況>

・建築資材・住宅資材事業

軽量気泡コンクリート(ALC)「ヘーベル™」などについて、意匠パネルなどの付加価値商品中心に拡販を図ったが、建築基準法改正による建築着工数減の影響により、前期比減収、減益となった。

・断熱材事業

PR強化及び建築向け、産業資材向けの開拓など需要拡大を図ったが、木造住宅の着工数減少の影響などにより、前期比減収、減益となった。

・基礎事業

既製コンクリートパイルの需要減少の影響により前期比減収となったが、小口径・回転杭工法「EAZET™」などの新規用途開拓を進め、営業利益は前期並を確保した。

売上高増減分析



営業利益増減分析



セグメント別設備投資額、減価償却費、研究開発費

(億円)

	設備投資額			減価償却費			研究開発費		
	07/3	08/3	09/3(予)	07/3	08/3	09/3(予)	07/3	08/3	09/3(予)
ケミカルズ	460	343	430	361	371		172	185	
ホームズ	27	75	70	24	27		16	21	
ファーマ	57	100	360	66	61		131	147	
せんい	64	93	120	53	57		31	34	
エレクトロニクス	162	170	220	134	139		103	97	
建材	23	25	25	30	31		8	9	
サービス・エンジニアリング等	8	8	10	7	8		0	1	
消去又は全社	43	15	65	42	45		63	69	
合計	844	829	1,300	716	740	890	524	562	600

<参考>

投資有価証券の取得 30 21 200
 (支払ベース、上記設備投資額の外数)

<07年度完工件名>

- ・(旭化成医療機器(杭州))
ポリスルホン膜人工腎臓「APS™」組立製造設備能力増強
(06/7~07/4、約360万本/年、中国)
- ・(旭化成精細化工(南通))
HDI系ポリイソシアネート「デュラネート™」製造設備新設
(06/4~07/7、1万t/年、中国)
- ・(旭化成スパンデックスアメリカ、タイ旭化成スパンデックス)
ポリウレタン弾性繊維「ロイカ™」製造設備能力増強
(07/6、米国、08/3、タイ)
- ・新不織布「プレシゼ™」製造設備新設
(07/9、2,000t/年、守山)
- ・(旭化成メディカル)
ウィルス除去フィルター「プラノバ™」組立工場能力増強
(06/9~07/10、20,000m²/年、延岡)
- ・旭化成ホームズ住宅総合技術研究所の新設
(06/11~07/10、富士)
- ・(旭化成クラレメディカル)
EVOH樹脂製中空糸膜の製造設備新設
(06/8~07/10(生産開始予定08/5)、260万本/年、延岡)
- ・半導体保護膜「パイメル™」製造設備能力増強
(08/2稼動開始、富士)

○: 投資額30億円以上

<07年度末時点 工事中件名>

- ・(旭化成電子材料(蘇州))
感光性ドライフィルムレジスト「サンフォート™」製造設備能力増強
(08/4、1億m²/年、中国)
- ・(旭化成スパンデックスヨーロッパ・アメリカ、タイ旭化成スパンデックス)
「ロイカ™」製造設備能力増強
(08/4、欧州、08/8、タイ、08/12、米国)
- ・食塩電解プロセス用イオン交換膜生産能力増強
(08/5、110,000m²/年、川崎)
- ・(旭化成クラレメディカル)
新型「APS™」ドライタイプ人工腎臓の紡糸・組立一貫工場新設
(07/7~08/9、550万本/年、延岡)
- ・せんい先端技術センター建設
(08/9、守山)
- ・第10世代対応大型ペリクル製造ライン新設
(07/8~08/11、延岡)
- ・(旭化成メディカル)
白血球除去フィルター「セパセル™」製造設備能力増強
(08/3~08/12、400万本/年、大分)
- ・(旭化成メディカル)
ウィルス除去フィルター「プラノバ™」紡糸工場能力増強
(08/5~09/03、40,000m²/年、延岡)
- ・「ハイポア™」製造設備能力増強(守山)、新設(日向)
(08年度中、2,000万m²/年、守山)(10/初、2,000万m²/年、日向)
- ・LSI製造設備能力増強
(08年度中、延岡)
- ・水島地区における省エネ事業計画(石油残渣物を燃料とするボイラー
設備新設)
(09/7、水島)
- ・「旭化成新総合研究棟」建設
(07/12~09/7、富士)

予想・見通しに関する注意事項

当資料に記載されている予想・見通しは、種々の前提に基づくものであり、将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証したりするものではありません。